



世 建 第 9 1 号

平成 19 年 4 月 17 日

国土交通省道路局長 様

世羅町長 山 口 寛



中期的な計画作成にもとづく意見依頼について (回答)

平成 19 年 4 月 2 日付国道企第 114 号で依頼のありました今後の道路政策につきましてつぎのとおり意見を述べます。

- 1、 日本全土の均衡ある発展を考えた交通ネットワークの完成
- 2、 そのため、物流、都市と農村の対流、災害の備えなど考慮する。
- 3、 建設にあたっては、自然環境の保全に特に留意し、動植物の生態とその成り立つ環境に充分配慮し、専門家の指導のもとに検討施行する。
- 4、 文化的資源を壊すことなく、また、日本の風土と景観を活かした施行を考える。
- 5、 電柱の地中化や共同溝など、遠い将来をも想定した歴史に耐えうる（文化的にも、構造的にも）ものとする。
- 6、 高速道は沿線住民が利用しやすいよう IC の弾力的配置を図る。